

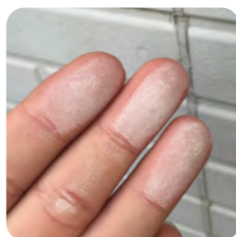
● **外壁診断** 外装の概念は「防水」「耐水」「美観」が基本。
1年中、雨や台風の多い日本では、外装の劣化がどうしても進んでしまいます。



- <検査項目>
- ・外装面の防水状態（目視）
 - ・表面：艶の劣化
 - ・表面：撥水性の劣化
 - ・外装材：コーキング切れ、
チョーキング、
クラックの発生
 - ・外装材そのものの劣化
：室内侵入、強風耐候性劣化



コーキング切れ



チョーキング現象

● **屋根診断** 劣化してからのメンテナンス（葺き替え、貼り替え等）は費用も大。
時期を見計らって、事前のリフォームがおすすめです。



- <検査項目>
- ・瓦表面の診断
 - ・板金部分の診断
 - ・屋根材：サビ、コケ、
チョーキング、
割れ、ハガレ、浮き
色あせ
 - ・屋根材そのものの劣化
：室内侵入、強風耐候性劣化
 - ・付帯部分の診断（雨どい、軒天、ベランダ等）

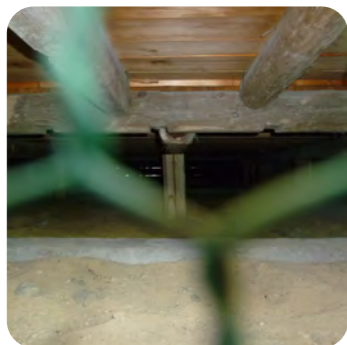


サビ



割れ・ハガレ

● **床下診断** 「どこに頼んでよいか分からない」とお悩みの方も多いのではないのでしょうか。
床下点検、報告まで無料です。



- <検査項目>
- ・床下の診断
：シロアリ、湿気
 - ・基礎・土台の診断



シロアリ



基礎・土台の診断

現状を知ることから始める

住宅診断のすすめ



見積・相談無料 お気軽にお問合せください

株式会社ロビン 一級建築士事務所

Robin

www.e-robin.com

本社 0577-33-0951(代)

☎0120-157-127

一級建築士事務所
株式会社ロビン

全てのお客様に 適切な提案を



株式会社ロビン
代表取締役 榎手健介

お客様がやりたい、こうしたいという欲求に応えることも仕事ですが、お客様にとって必要なことは何かを考え提案することはプロとしてとても大切であるということ。その“必要性”の提案は、ただ単に数字を追うということではなく、使命感を持ってしなくてはならないということ。そのような内容だったと思います。

私が常に頭に置いている考え方を紹介します。

1つは振り子の法則です。例えば光と影。太陽と月。喜びと憎しみ。善と悪。本音と建前。プライベートと仕事。経営でいえば、社員満足と顧客満足、顧客の生活を向上させることと目標の達成。

作用・反作用とも言いますが、その2つ力は振り子と同じで、片方の力と常に同じ力を保とうとしています。

太陽の光が強ければ強いほど、夜は暗く感じます。悔しさが強ければ強いほど、成長スピードは加速します。痛みが大きければ大きいほど、学びも大きくなります。

顧客満足が高ければ社員満足も高まります。

全ての出来事には必ず、振り子のもう1つの方向に作用する力があります。振り子ですから、必ず反対側へ動きます。だから1つの出来事があれば必ず反対側に何かあるかを考えることを重要です。そしてそれは分離と統合を繰り返し

ながら振れていくのです。

今、社会の振り子といえば、新型コロナウイルス感染拡大と経済の維持です。

終息を早めれば早めようとするれば、経済の一次的打撃は大きく、経済を守ろうとするれば、終息に時間がかかり人命の犠牲は大きくなる可能性があります。

残念ながらどちらも多くの人命に関わります。

私の持つもう1つの概念は“全ては必然である＝必然思考”です。私は若い頃、時間があれば孔子の論語を読んでいました。

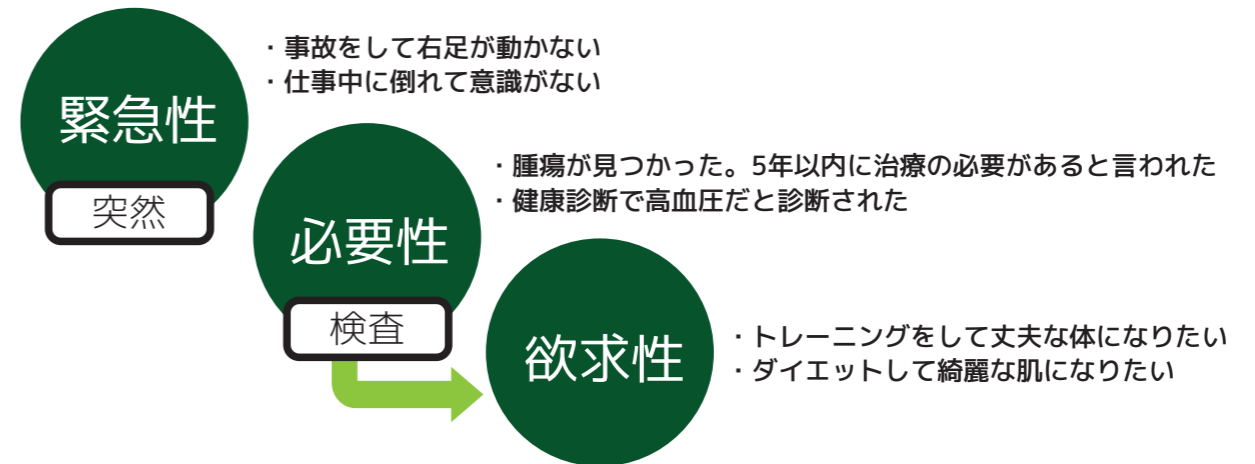
その中の有名なものに「子曰く、吾十五にて学を志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。六十にして耳順う。七十にして心の欲する所に従って、矩を踰えず（為政）」があります。

孔子は「相手を思いやる心＝仁」というのを論語で繰り返し諭していますが、“五十にして天命を知る”とあるように“人それぞれには与えられた使命がある”と言っています。

仕事に置き換えればまた“これが天職である”と信じていることができるか、信じようとしているかということになります。

住宅診断＝健康診断

住宅は時間とともに必ず劣化します。それは例えば体と病気、治療の関係。「緊急性」の出費はやむなし」という考の一方、「～しなければならない（必要）」「～したい（欲求）」という思いは誰でも持っています。



このようなお悩みありませんか？

Three speech bubbles containing text about home maintenance issues:

- 新築して10年。外壁や屋根のメンテナンスのことは正直よく分からない。将来いつ、いくら必要になるのか不安です。**
- 屋根外壁を放置していたら、ついに雨漏りしてしまいました。もっと早く頼んでおけば、工事はカンタンだったのかしら…**
- 雨どいの修理した時、屋根の症状については何も教えてもらえなかった。あの時教えてくれてたら、もっと早く処置できたはずなのに…**



**まずは住宅診断で
今の状態を知って頂きたい。**

知ることで計画的に考えることができます！